



*e-La Voz*  
「エー・ラ・ボス」と読みます

HCJB『アンデスの声』  
日本語放送  
メールマガジン  
(第32号)

2005年8月20日発行

## ＜光と水と緑の教会堂＞

### 淀橋教会でHCJBリスナーズの集い

大都会東京の中心、新宿に淀橋教会は建っています。大聖堂の天井にキリストの愛の徴である十字架を仰ぎ見つつ、教会内の様々な所で聖書の言葉が語られ、愛のわざが繰り広げられます。そして集う人々には憩いと慰めが与えられ、希望と活力が生まれてくるのです。

淀橋教会は、1901年に神田神保町に開始された中央福音伝道館に端を発しています。1911年(明治44年)に淀橋教会と呼称するようになり、初代牧師に聖徒笛尾鉄三郎師、第二代は車田秋次師、第三代は中田重治監督、第四代牧師に就任したのが小原十三司師で、何と師は56年の長きにわたって淀橋教会を牧会したのです。小原十三司師よりバトンを継承した峯野龍弘牧師により、1998年11月30日、都会の中のオアシス・淀橋教会としての新会堂が姿をあらわしました。1630坪の新会堂の背後には新宿の高層ビル街がすぐ近くまで迫っているのが見えます。会堂前庭に接する大久保通りは通称国際通りの異名で呼ばれるほど、昼夜となく多国籍の人々が行き交っています。

愛(アガペー)の共同体としての理想の教会の姿は、私たち人間が人種、言語、国籍、風俗習慣、皮膚の色、階級、貧富、教育の程度、年齢、性別、賜物などの一切の相異性をこえて、天地の創造者である父なる神のみ旨に従って相互に愛し合い、仕え合いながら美しい人間関係を結び、そこに神を中心とした聖き人間社会を形成していくところに存在しています。ですから真の教会は、すべての人類の待望している美しい人間社会の中核となり、真の人間関係と社会を生み出し、建て上げ、全世界の地の果てまで拡大して行くことを使命としているのです。(淀橋教会新会堂献堂記念誌より抜粋)

同じ使命に立っているHCJBの放送宣教も、21世紀到来とともに新しい展開をみせはじめています。まず、長い間祈りのうちに待ち望んでいたHCJBオーストラリアの短波放送局が政府の許可承認を得て去年発足しました。そして今年秋には日本語放送が日本のリスナーからの熱心な要望にこたえてオーストラリアから放送再開できる運びとなったのです。「アンデスの声」が南米大陸からではなく豪州大陸から30分番組で週二回(土、日)、日本時間の早朝に聴かれます。20世紀とともに姿を消したはずの「アンデスの声」でしたが、その後も時折放送した特別番組に寄せられる皆さまからの反響の手紙を読みながら実はわたしたちもこの日を待っていたのです。それに加えて淀橋教会がHCJBワールド・オフィス・ジャパンとして協力してくださることになりました。神さまの力添えに驚きをおぼえながらオーストラリア、日本、シカゴを結んでの新番組制作への夢をふくらませています。そこで放送に先立って9月25日(日)に淀橋教会でHCJBリスナーの集いをひらくことにしました。これを機会にHCJBオーストラリア局会長のデニス・アダムス夫妻が淀橋教会を表敬訪問されますので、HCJBリスナーの集いに出席していただきます。どうか皆々さまでお誘いあわせの上お出かけくださるようお願いします。

9月25日のスケジュールなど詳しいことは、後日、メルマガでご案内します。当日はオーストラリアの話や放送についての意見交換をおこないたいと思っています。ひさしぶりに皆さまにお会いでき、お交わりできるのを今から楽しみにしています。

#### 淀橋教会の案内

ホームページ: <http://www.yodobashi-church.com/>

住所: 東京都新宿区百人町1-17-8

電話: 03-3368-9165(代)

FAX: 03-3368-9298

JR中央線大久保駅より徒歩1分

JR山手線新大久保駅より徒歩3分

在住 尾崎一夫 久子

---

## 【ホームページのご案内】

HCJB日本語放送のホームページ(<http://www.hcjb.org/japanese/>)には、リスナー・コミュニケーションのためのふれあいコーナー「フォーラム」(<http://www.hcjb.org/japanese/forums/>)と、メールマガジンのバックナンバーを揃えた「メールマガジン e-La Voz らいぶらり」(<http://www.hcjb.org/japanese/mmz/>)のページがあります。どうぞご利用ください。

---

このメールマガジンは、HCJB日本語放送の管理するメール・リストに登録されている方に無料でお送りしています。このメールマガジンをご覧になってのご感想やご意見、ご要望などは、HCJB日本語放送までお送りください。

また、このメールマガジンの配信停止、配信先変更、あるいは新規ご登録もHCJB日本語放送までメールにてお知らせください。なお、メール・リストは配信先メール・アドレスのみで管理されていますので、配信先変更をご希望の場合には、現在登録されている配信先も併せてお知らせください。

---

Copyright © 2005 by HCJB. All rights reserved.



日本語ホームページ: <http://www.hcjb.org/japanese/>

Eメール: [kozaki@hcjb.org](mailto:kozaki@hcjb.org)

郵便の宛先:

Mr. & Mrs. Kazuo Ozaki

1920 Berkshire Pl., Wheaton, IL 60187-8050, U. S. A.

---